大阪府市場だより

第415号　令和８年９月２９日
発　　行　大阪府中央卸売市場協会（茨木市宮島1-1-1 水産棟３階）
連 絡 先　TEL：(072)636-3698、FAX：3699、メール：office@fu-ichiba.jp
Ｕ Ｒ Ｌ　https://fu-ichiba.jp

常駐代表者会議

標記会議（小笠原元功議長）が、９月17日(木)に開催されました。

■診療所開設のご挨拶

口㈱ヒューマニティ　上農様・保田様

11月1日より「中央市場診療所」という名称で開院する。私どもメディカルサービス法人が医師の診療をサポートさせていただくので、何かあれば私どもにご相談願う。これまでも個別に対応させていただいてきたインフルエンザワクチンの集団接種は、シルバーウィーク明けに秋澤先生が個別にお電話するとのことなので、ご安心ください。よろしければ健康診断もさせていただく。

■府からの報告

口取扱高等（令和８年８月累計速報値）

前年度比較で、市場全体の取扱高は金額ベースで約10億円、28％の増。直接集荷は金額ベースで約1.3億円、2.4％の増。

絵：「なし」

口令和９年臨時休開場日

開場日は、青果部は今年より2日少ない245日、水産物部は今年と同じ250日。

口喫煙ルールの遵守徹底

8月20日付で場長と管理（センター）社長の連名で喫煙ルール遵守徹底の通知とチラシを発出。指定喫煙場所以外全面禁煙を徹底し、違反者には厳しい姿勢で臨む。違反行為を目撃したら記載の連絡先まで通報願う。茨木保健所が受動喫煙防止に係る講義をしてくださる。まずは、水産・青果両組合の理事会で開催する。

【青果組合】通知文を各店舗に周知。灰皿も撤去した。ポスターは、サイズを拡大しラミネート加工を施して貼付する予定であるが、組合単独での対応は限界がある。市場全体で対応いただければ有難い。

【管理（センター）】ポスターの拡大・加工は、管理（センター）でさせていただく。また、古いポスターや掲示物が貼られたままになっている箇所の整理・見直しを行う。未だ、ルール違反の喫煙行為が横行しており、ルールを守っている方からの苦情が多く寄せられていることを付言しておく。

口路面下空洞調査業務の調査結果

6月調査の結果、緊急対応や詳細調査を要する箇所はなかったが、危険度は低いが経過観察とデータ蓄積が必要なところが2カ所あった。

なお、経過観察箇所は、直ちに陥没や事故につながるようなものではなく、車両の通行・駐車に支障を来すものではない。今年度中に未調査である外周道路等を調査し、市場全体の状況を把握したうえで、経過観察箇所を含め、詳細調査（精密検査・開削確認等）の実施を視野に、データ分析・経過観察を行っていく。

口再整備計画案における整備費及び使用料倍率再試算の中間報告

経過報告書で示した計画案について、最新の建設コスト等に基づいた整備費や使用料倍率の再試算をコンサル会社に委託しており、皆様へは次回常駐代表者会議後に中間報告をさせていただき、1月に最終報告をさせていただく。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【管理（センター）】水産売場低温化で新たな対策を実施するのか。

【大阪府】冷えムラがあるとされる道路の端に、ビニールカーテンを設置したらどう変化するのかを試行する。本日、ビニールカーテンの設置工事を行う。あくまで、効果検証が目的である。

【管理（センター）】ビニールカーテンに対して組合から強い反対があり、取りやめた経過がある。高架下でも外しているところがあり、よく見極めて検討した方が良い。

【大阪府】邪魔との意見もあると思うが、まずは検証させていただきたい。データ上で駐車場側の温度が下がりにくい傾向が見られたので、検証を行うもの。効果がなければ、他の方法の検討に繋げ

次ページに続く

衛生だより検

器具の衛生管理は3ステップで
～洗浄・消毒・乾燥～

食品を衛生的に取り扱うには、まな板・包丁等の器具を清潔に保つことが重要です。

器具の衛生管理の基本は、「①洗浄→②消毒→③乾燥」という3つの手順を確実に行うことです。洗浄で汚れや異物を取り除き、消毒で洗浄後に残った細菌やウイルスを減らし、乾燥によって水分をしっかり取り除くことで、細菌の増殖やウイルスの付着を防ぎやすい環境をつくります。食品の安全性を確保するためには、この3ステップを日常的に実践することが大切です。

そこで今回は、この衛生管理の基本の中の基本である器具等の洗浄・消毒・乾燥の方法を紹介します。

①洗浄

まな板、包丁、調理機器等は、食品の残渣や汚れを取り除いた後、洗剤を使用して十分に洗浄し、流水でよく洗い流しましょう。汚れが残った状態では、消毒剤が十分に作用せず、期待する効果が得られない場合があります。そのため、消毒の前に十分な洗浄を行うことが重要です。

②消毒

洗浄後は、器具に応じて、次亜塩素酸ナトリウム、アルコール、熱湯等を使用して消毒します。大型のまな板等の器具で、次亜塩素酸ナトリウムへの浸漬が困難な場合は、不織布等に十分浸み込ませて清拭しましょう。

また、次亜塩素酸ナトリウムを使用する際は、次の点に注意しましょう。

▼使用する次亜塩素酸ナトリウムの表示を確認し、器具や目的に応じた適切な濃度に希釈して使用しましょう。濃度が低いと、十分な消毒効果が得られない場合があります。

▼次亜塩素酸ナトリウムは熱や紫外線によって有効成分が分解されやすいため、希釈する際はお湯ではなく水を使用するとともに、作り置きはせず、使用直前に必要な量だけ調製しましょう。

▼包丁等の金属製器具は、次亜塩素酸ナトリウムが残留すると腐食やさびの原因となります。また、食品への残留を防ぐため、消毒後は十分に水洗いを行いましょう。

③乾燥

器具は洗浄・消毒後はよく乾燥させ、清潔な場所で保管しましょう。水分が残った状態では、細菌が増殖したり、ウイルスが付着する原因となります。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

食中毒予防のためには、器具等を常に清潔な状態に保つことが重要です。食品を扱った器具は、使用後速やかに洗浄・消毒し、他の食品への二次汚染を防ぎましょう。

正しい方法での器具等の洗浄・消毒・乾燥を習慣づけ、「汚れを落とす」「細菌・ウイルスを増やさない・ウイルスを付けない」という基本を徹底し、食中毒の発生防止に努めましょう。

デジタルスタンプラリー参加店舗一覧（三島地域）

店舗名	住　所
季節料理 右衛門七(よもひろ)	茨木市小柳町
スシダイニングすし智	吹田市樫切山
酒房 四万十川	高槻市北園町
江坂鮨バルおーうえすと	吹田市江坂町
江坂海鮮天婦羅おーうえすと	吹田市江坂町
江坂海鮮食堂おーうえすと	吹田市広芝町
江坂海鮮食堂はなれおーうえすと	吹田市江坂町
さんきゅう水産 吹田店	吹田市元町
や台すし JR 茨木西駅前町	茨木市西駅前町
や台すし 阪急茨木町	茨木市双葉町
大起水産回転寿司 高槻店	高槻市辻子
大起水産 海鮮丼と干物定食専門店 高槻店	高槻市辻子
がんこ 高槻店	高槻市北園町
大起水産回転寿司 ららぽーと EXPOCITY 店	吹田市千里万博

卸売業者取扱高

《4月～8月・累計》

	種　類	数量（ｋｇ）	前年比％	金額（千円）	前年比％
青果計	野　菜	50,678,586	97.4	13,711,774	99.7
	果　実	18,862,890	102.6	9,193,610	102.2
	小　計	69,541,476	98.7	22,905,385	100.7
水産物計	生鮮水産物	5,704,428	91.6	7,127,057	103.2
	冷凍水産物	716,152	98.4	1,187,073	102.8
	加工水産物	3,334,866	107.5	4,914,755	109.1
	冷凍食品	1,702,154	110.5	1,170,512	117.8
	小　計	11,457,600	98.8	14,399,397	106.2
総　計		80,999,076	98.7	37,304,781	102.8

《8月》

	種類	数量（ｋｇ）	前年比％	金額（千円）	前年比％
青果計	野　菜	10,236,159	107.9	2,709,888	103.6
	果　実	4,181,531	108.7	2,373,279	104.9
	小　計	14,417,690	108.2	5,083,167	104.2
水産物計	生鮮水産物	1,043,425	79.6	1,430,002	95.3
	冷凍水産物	151,060	98.7	255,519	105.1
	加工水産物	567,371	99.0	791,374	94.8
	冷凍食品	336,819	111.3	228,829	117.9
	小　計	2,098,675	89.7	2,705,724	97.6
総　計		16,516,365	105.4	7,788,891	101.8

《管理センターとりまとめ》

開場50周年記念式典及び祝賀会実行委員会名簿

（敬称略）令和8年9月 17 日現在

所属（略称）	役　職　名	氏　　名	備考
北果	代表取締役会長	三木 博司	
大果	専務取締役北部支社長	橋本 芳成	
うおいち	取締役専務執行役員北部支社長	小笠原 元功	委員長
大水	執行役員北部支社長	花木 章男	
青果組合	理事長	西田 景典	
水産組合	理事長	杉江 茂樹	
北冷センター	代表取締役社長	巽　　計廣	
管理センター	専務取締役	宮前 茂	
管理センター	執行役員	浜本 佳代子	
大阪府	市場長	光野 秀樹	

令和8年8月 28 日「雨漏り」の状況

北果保冷庫内の浸水

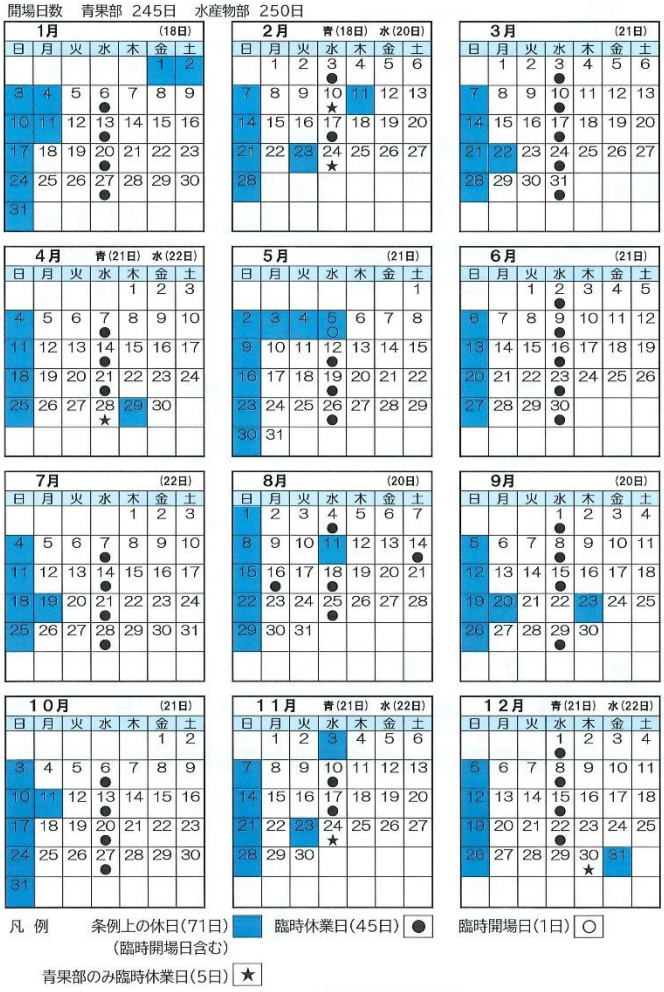
青果棟2階エキスパンションズレ

大果事務所内天井剥離･落下

大果事務所落下物

令和９年 臨時休開場日カレンダー

開場日数　青果部 245日　水産物部 250日



たい。水産卸2社への情報提供を欠いたのは申し訳ない。今後は、組合への提供と同じタイミングで確実に情報共有を行う。設置後の結果も、改めて報告する。

■管理（センター）からの報告

■活性化事業

□ハード事業

▼サイン塔改修工事（正門、北門、東門、西1号門）［8/28（金）完成］

□ソフト事業

◆産地連携

▼飛騨高山観光物産展（杭瀬スタヂオ）［10/4（日）］（チラシ参照）。豊かな海づくり大会PRも行う予定。

※協力：飛騨蔬菜出荷組合、JAひだ、高山市、追手門学院大学、北

◆市場見学

▼高槻市立冠小学校3年生51名［9/28（月）］9時00分～

■大阪府依頼事業

◆R8年度1件（工期7/27～R9 2/28）

▼排水管改修工事（青果11～20番柱間、水産11～16番柱間）

■ごみ関連

□不法投棄

▼8月発生件数：0件（H26年7月から統計史上2度目の月間0件）前回は令和6年5月）

▼発見次第、防犯カメラ映像により確認を実施し、投棄者による自主回収を指導。

▼悪質な持込投棄・不法投棄については、入場禁止等の行政処分を実施するとともに、警察へ通報（2件立件）。

※過去に入場禁止処分歴のある事業者による青果くずの不法投棄を確認し、警察へ通報▼入場禁止処分に係る弁明の機会付与通知書（2度の郵送に対し受け取りを拒否。9月7日、手交を断行）

□青果くず排出状況［○は前年度同月比］

◆8月単月実績

▼排出量7481トン（▲14.15トン、▲15.9％）

▼処理費用（税抜）1608万8千415円（▲3054万4千225円、▲15.9％）

◆4～8月実績

▼排出量36388トン（+8.05トン、+2.3％）

▼処理費用（税抜）4798万8千155円（+731万1千円、+17.97％）

※大量排出は事前に管理（センター）まで連絡を（受け入れ態勢及び食品ロス削減）

□木製廃棄パレット排出状況［○は前年度同月比］

◆8月単月実績

▼排出量4千760枚（▲850枚、▲17枚／日、▲15.2％）

▼処理費用（税抜）50万8千528円（▲7万1千437円、▲12.3％）1日平均238枚

◆4～8月の累計

▼排出量2万5千500枚（▲850枚、▲3.2％）

▼処理費用（税抜）275万5千770円（+4万5円、+1.5％）

◆9月実績（9/1～9/10）

▼排出量1千530枚（▲510枚）1日平均218枚

※外部からの持ち込み禁止、利用可能なパレットの再利用の徹底を。

【議長】排出量が減った理由は？

【管理（センター）】本場の不足分を補うべく、持ち帰り、本場へ提供している事例があった。

□一般廃棄物排出状況［○は前年度同月比］

◆8月単月実績

▼排出量9346トン（▲3045トン、▲24.6％）

▼処理費用（税抜）7604万4千673円（▲2479万9千136円、▲24.6％）

◆4～8月の累計

▼排出量47849トン（▲18213トン、▲27.6％）

▼処理費用（税抜）39116万4千918円（▲14915万5155円、▲27.6％）

◆9月実績（9/1～9/10）

▼排出量3018トン（▲1335トン、▲30％）

■禁煙対策

◆R8年度ルール違反の状況（7/1～8/31）

▼売場等における警備及び大阪府査察職員による注意指導　水産：8件、青果：6件

4～8月の累計

▼通告書交付（違反者）5件、累計406件［場外110件］

▼警告書交付（再違反者）0件、累計32件▼更に累犯で入場禁止

▼場内全エリアについてカメラによる喫煙状況の確認を継続実施。

■交通安全対策

□場内交通事故（4～8月）

人身事故	3件	（1件）
物損事故	22件	（18件）
うち市場施設の物損※	9件	（8件）
うち車両同士の衝突	13件	（10件）
合計	25件	（19件）

（）内はR7年度の件数

※8月のトラック車両等による市場施設の物損事故＝0件。

■鳥獣対策

□カラス対策

▼捕獲数（4/1～9/8）297羽

■その他

□8月28日（金）の雨漏り

北果保冷庫内が浸水。2階プラットフォーム東側のエキスパンションがズレた箇所からの浸水。この箇所が陥没すれば人身事故が危惧される。

また、大果事務所上部の雨樋から雨水がオーバーフローし、天井内部に浸入。結果、大果事務所天井の一部が剥離・落下。他にも雨漏りが多数確認されており、想定外の劣化が進んでいることがうかがえる。

これらの対策は、管理（センター）で緊急修繕として行っているが、資本的支出に係る施設全体の老朽化に関わる部分は、大阪府との協議が必要。

□フォークリフト爪による床面損傷

フォークリフトの爪を下ろしたままでの走行は路面の損傷を来すので、直ちにやめてもらいたい。

【議長】厳しく注意したい。

□ヤクルト工場見学［10/6（火）］

▼9月19日（土）申込締切

■協会からの報告

□福利厚生部会（花木部会長）

卓球大会を10月16日、文化祭を11月9日と10日に実施。

□計量部会（杉江部会長）

水産仲卸と三十三会の計量器検査を10月1日、2日、5日に実施。

□安全部会（西田部会長）

9月25日、場内一斉大掃除。秋の全国交通安全運動が、9月21日から30日まで。

■開場50周年関連行事

□記念式典・祝賀会（協会事務局）

本日、開催日、会場、予算額、催事の内容をご決定願う。

【常駐代表者】式典、祝賀会のうち式典は市場内で実施してはどうか。

【常駐代表者】その前に、被表彰者数など規模を明らかにするべきではないか。

【議長】開催日は5月14日（日）とする、会場選定は、協会理事長に一任する、式典と祝賀会の会場分離、催事の内容は、実行委員会に付議し、早期の決定を図る。

□実行委員会の設置（大阪府）

式典及び祝賀会実行委員会と市場まつり実行委員会の設置を柱とする要領を本日付で作成することを提案する。

【常駐代表者】市場まつり実行委員会は、来年夏頃の設置が望ましい。委員構成を含め、府において仕切り直しをされたい。

【大阪府】市場まつりについては仕切り直すこととし、要領は了承をお願いする。式典の内容の案は、改めてお示しさせていただく。

【各常駐代表者】了解。

■場長から

50周年記念行事の件は、府としてしっかりと進める所存である。年度半ばとなり、強制執行事案など課題解消を着実に進めてきたところであり、残された課題についても、皆さんと連携し対応していく。ご指摘があった水産仲卸売場空調工事の件は、卸2社への情報提供ができていなかったことをお詫びする。